

## 事前確認の内容

注意事項 .....	1
作業 1 : ZOOM 会議への接続テスト.....	2
作業 2 : [Azure ポータル]、[Azure Cloud Shell] への接続テスト.....	2
作業 3 : Windows 仮想マシンへのリモート デスクトップ (RDP) 接続テスト.....	4
作業 4 : Skillpipe アカウントの確認と登録 .....	5

## 注意事項

---

- この手順は、**必ず** トレーニング コース **受講当日** に使用する **PC および 場所 (ネットワーク)** で行ってください。
  - 接続確認できないことによるキャンセルをご希望の方は、承ります。
  - 画面や操作手順は、予告なく変更となる場合があります。
  - RDP 接続テストで使用する Windows 仮想マシンは、AM1:00-5:00 までメンテナンスのため接続することはできません。
- 演習用の PC は、Windows 10 をご使用ください。
- ハンズオン演習で使用する PC とは別に、**2 つ目のデバイス** をご用意いただくことを強く推奨いたします。
  - 2 台目のモニター、2 台目の PC、タブレット端末など。
  - これは、講師の画面を表示しながら、演習を行ったり、デジタル テキストを表示したりするためです。
  - なお、Zoom 用と演習用で別々の PC を使用される場合、演習環境からも Zoom チャット操作を行っていただく場合があるため、研修で使用されるすべての PC から Zoom への接続テストを行うことを推奨します。
- 演習用 Web ブラウザーは、Microsoft Edge、Google Chrome、Firefox などをご用意ください
  - 演習環境において、Internet Explorer はサポートしていません。

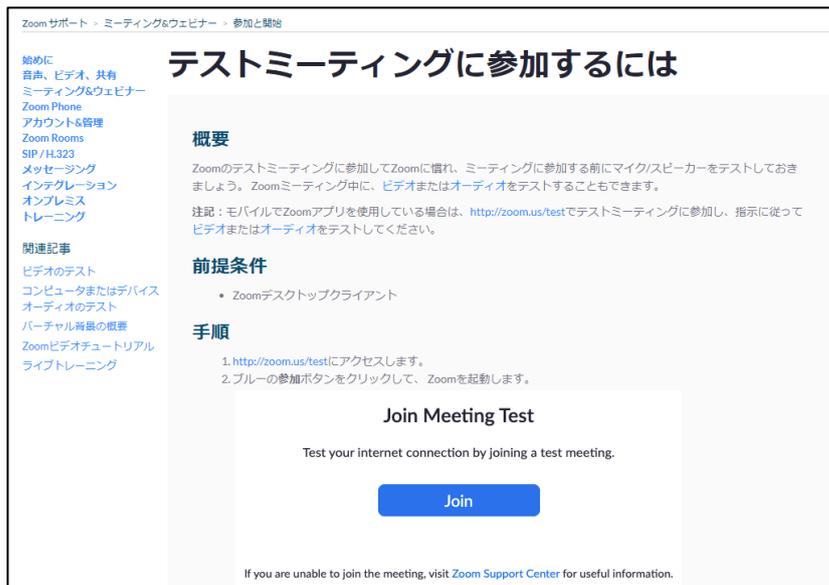
## 作業 1 : ZOOM 会議への接続テスト

1. トレーニング コース受講当日に使用する PC およびネットワークで、Web ブラウザーを起動します。
2. 「Zoom の テスト サイト」にアクセスします。

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/115002262083/>

⇒ Zoom ミーティングに参加するテストの「手順」が表示されます。

3. 指示に従ってテストを行います。



## 作業 2 : [Azure ポータル] 、 [Azure Cloud Shell] への接続テスト

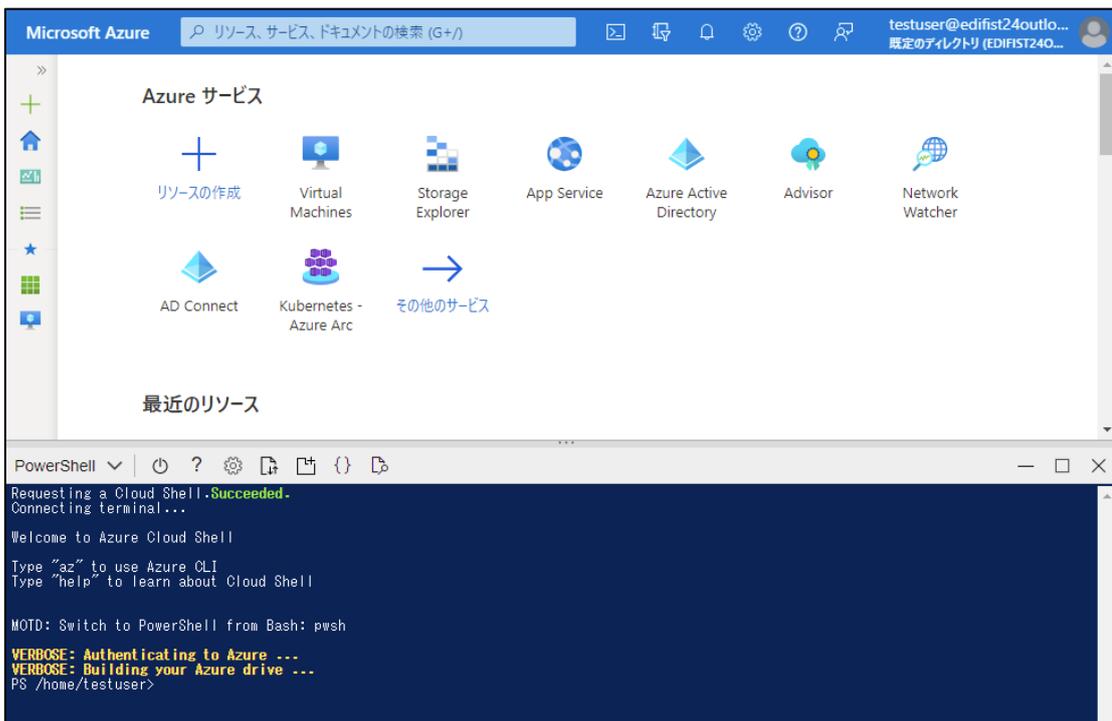
1. トレーニング コース受講当日に使用する PC およびネットワークで、Web ブラウザーを起動します (Google Chrome または Microsoft Edge をおすすめします) 。
2. [Azure ポータル] にアクセスします。  
<https://portal.azure.com>
3. サインイン画面で、次のテスト用アカウントでサインインします。
  - ユーザー名 : **testuser@edifist24outlook.onmicrosoft.com**
  - パスワード : **Online12345**

4. [サインインの状態を維持しますか?] と表示されたら、[はい] をクリックします。
5. [Azure ポータル] が表示されます。



⇒ [Azure ポータル] へのサインインが成功しました !

6. [Azure ポータル] 画面上部の [Cloud Shell] アイコンをクリックします。
7. 画面下部に [Cloud Shell] 領域が表示されます。



⇒ [Azure Cloud Shell] への接続が成功しました !

8. [Azure ポータル] からサインアウトし、Web ブラウザーを閉じます。

## 作業 3 : Windows 仮想マシンへのリモート デスクトップ (RDP) 接続テスト

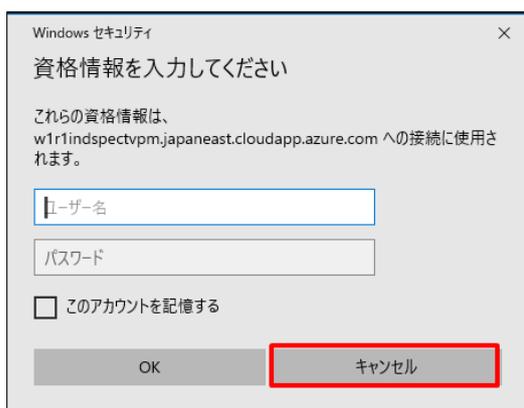
1. トレーニング コース受講当日に使用する PC およびネットワークを使用します。
2. Windows 画面左下にある Windows マーク (  ) を右クリックし、  
[ファイル名を指定して実行] をクリックします。
3. 「mstsc」と入力し、[OK] をクリックします。  
⇒ [リモート デスクトップ] が起動します。
4. [コンピューター名] に、「w1r1indspectvpm.japaneast.cloudapp.azure.com:3389」と入力し、[接続] をクリックします。



コピー & 貼り付け

⇒ リモート デスクトップ接続が開始されます。

5. [資格情報を入力してください] 画面が表示されます。



⇒ Windows 仮想マシンへのリモート デスクトップ (RDP) 接続のテストが成功しました !

6. [キャンセル] をクリックします。

7. [リモート デスクトップ] 画面を閉じます。

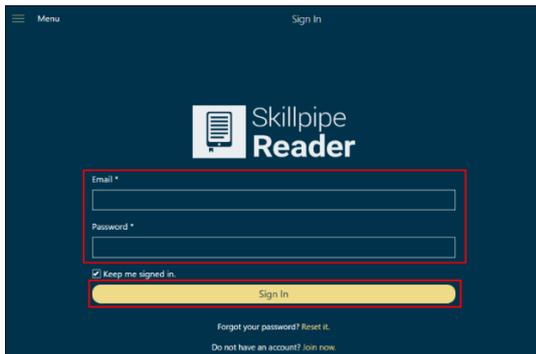
## 作業 4 : Skillpipe アカウントの確認と登録

Microsoft 認定コースのデジタル テキストを使用するには、Skillpipe サイトにアクセスする、Skillpipe アカウントが必要です。

1. トレーニング コース受講当日に使用する PC およびネットワークで、Web ブラウザーを起動します。
2. 「Skillpipe サイト」にアクセスします。

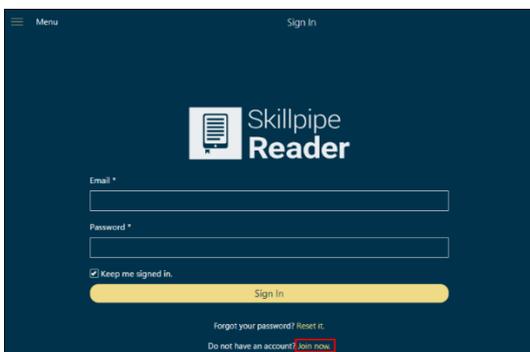
<https://skillpipe.com>

3. すでに Skillpipe アカウントを登録している方は、ご自身の Skillpipe アカウントを入力し、[Sign In] をクリックします。



⇒ [Bookshelf (ブックシェルフ) ] 画面が表示されたら、サインイン成功です。

4. Skillpipe アカウントをまだ登録していない方は、[Join now (今すぐ登録してください) ] をクリックします。



5. Skillpipe アカウントの登録画面が表示されます。

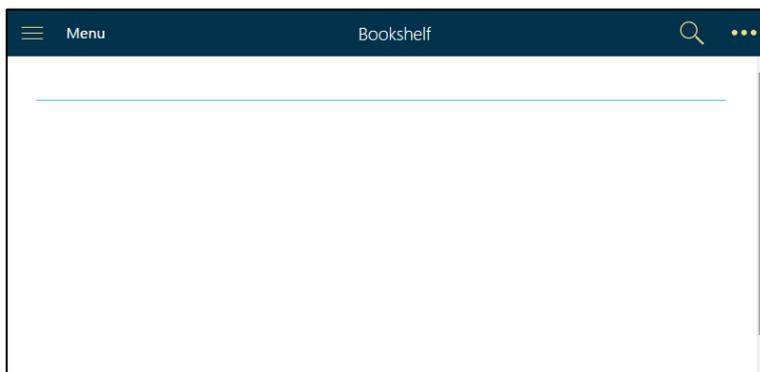
必要な情報を入力したら、[Register (登録)] をクリックします。

<注意事項>

- Skillpipe アカウント（電子メールとパスワード）は、コース初日に使用します。忘れ時にお持ちください。

ワンポイント

後日（アカウント登録後）Skillpipe からメールが届くので、実際に使用できる電子メール アドレスを入力してください。なお、ここで作成した Skillpipe アカウントの電子メールとパスワードは、このトレーニングだけでなく、今後 皆様が Skillpipe サイトにアクセスする際に必要な情報になります。忘れないように、自己管理してください。



⇒ [Bookshelf (ブックシェルフ)] 画面が表示されたら、Skillpipe アカウントの登録は終了です。

“事前確認事項” は、以上です。ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。